

木花地区

社協だより

令和3年10月
48号

木花地区社会福祉協議会 〒889-2151 宮崎市大字熊野497(木花地域センター前) TEL/FAX:58-0548

明るく あたたかい 福祉のまちをめざす “きばな”

8月4日

夏休みこども工作教室

古代のアクセサリー まがたまづくり～魔除け厄祓いの願いをこめて～



生目の杜遊古館より講師を招きました。



講師・サポーターを囲んで

広報誌

このはな

12号

令和3年10月発行

木花地域まちづくり推進委員会

未来のオリンピック!!
木花で頑張る若人達

“まち推”では今後も頑張っている人を応援・紹介して参ります。
情報提供宜しくお願いします!

- 木花地域まちづくり推進委員会 P2～P9
- 木花地域自治区地域協議会 P10～P11
- 木花地域センター広報 P12
- 木花地区社会福祉協議会 P13～P16

◎これらの事業は宮崎市地域コミュニティ活動交付金で運営されます。

「木花まち歩きガイド」の活用を！

委員長 奥 正幸



木花地域まちづくりの文化部会が、3年前の2018年8月に**木花まち歩きガイド**という木花のガイドマップを作成し、各戸配布しました。

その前の7年間は、木花の史跡で案内が無いため知られていなかった、**車坂城跡、今江城跡、丸野城跡**や江戸時代、飢肥藩が幕府に内緒で製鉄していた**たたら跡**等を調査し、説明板を部員たちで設置しました。

それから、1662年（寛文2年）の外所（ところ）地震・津波により水没した**加江田神社の古宮址（元伊勢）**や平安時代馬で行き来した日向の16駅の中の木花にあった**救麻（くま）**駅も調査して説明板を設置しました。

飢肥街道・鶴戸往還については、各地区で伝えられていた道を調査してマップを作成し、中学校・小学校、公民館等の公的施設に配布しました。木花の偉人である仁王像・毘沙門天の彫刻師**平賀快然**や刀鍛冶師**井上真改**も調査し、説明板を設置しました。

木花全体のマップを作成することになり、**加江田神社、熊野神社、木花神社、姥ヶ嶽神社、**

丸野神社、斟八神社、秋葉神社の宮司から話を聞きました。**西教寺、円南寺、明照寺、妙法寺**の住職にも話を聞きました。また、**木花古墳、外所地震供養碑、戦没者慰霊碑、木崎浜、加江田溪谷、好隣梅、椿山、正蓮寺平野、木花相撲踊り、下原雨太鼓**等を調査しマップが完成しました。

「部員が努力して作成したマップを住民に配布しただけでは、まだまだ知られないだろう。」とのことで、昨年度から部員が各史跡等を分担して、住民に案内できるまで知識を高め、ガイドツアーを実施しようと考えています。まずは部員内で案内をし合っています。そして小学生案内、大人への案内と進めて行きます。

シナジー（相乗）効果を得るため、福祉・健康部会が行うノルディックウォーキングで、寺社仏閣、史跡を回ってもらい、各々の場所で文化部員が説明する、という案も2部会間で話し合っています。

近い将来、住民の皆さんとまちづくりのメンバーで史跡巡りをやりましょう！



令和3年度 木花地域まちづくり推進委員会 会員一覧

委員長 奥 正幸 副委員長 河野 通啓 会 計 金丸 洋子 事務局長 小林 正人 事務局員 清水 万紀

安全推進部会

部会長 河野 通啓

副部会長 黒木 正

部 員

荒川 昭敏／石丸 貴大／岩切 秀幸／奥 正幸／川添 博／河野 穂子
黒木 正臣／古賀 三郎／榊原 陽一／多田 光秀／中村 勝男／中村 芳正
原口 重徳／松崎 泰憲／與那覇 隆

福祉・健康部会

部会長 杉田 芳子

副部会長 井上 由紀

部 員

荒武 ユミ／安藤 雅子／飯間 継明／井上 孝太／大神 博／蠣原 隆弘
川添 妙子／櫛間 たか子／児玉 のぞみ／／後藤 忠義／佐藤 耕一
高山 文子／田原 春代／田村 栄子／原 幸司／日高 沙弥／日高 徹也
前田 明人／御手洗 正文／吉田 かおる／吉村 敏博

産業活性化部会

部会長 湯地 武憲

副部会長 釘元 良二

部 員

茜ヶ久保 昇／石川 智恵／内海 幹夫／河野 通啓／小牟田 芳則
高橋 武嗣／田原 正／當瀬 正巳／長倉 敏博／長友 孝夫／長友 秀夫
野崎 文明／野浪 尚文／林 道子／日高 和弘／藤本 久美子／松田 大
持原 芳博／吉野 恒男／渡邊 泰己

文化部会

部会長 堤 芳雄

副部会長 山路 政里

部 員

奥 正幸／河野 通啓／久島 昌宏／釘元 厚子／小林 正人／谷口 忠彦
多田 良夫／長倉 春義／長友 育夫／半田 保博／日高 良文／藤本 久美子
町田 豊／柳田 政徳／湯浅 誠／渡邊 美水

企画・広報部会

部会長 奥 正幸

副部会長 吉野 恒男

部 員

田代 孝尚／浅部 真弘／釘元 伸弥／河野 通啓／杉田 芳子／湯地 武憲
堤 芳雄

令和3年度 木花地域まちづくり推進委員会 事業計画

部会	事業名	事業内容	実施年数	金額
安全推進部会	安全推進事業	●木花全地域の避難訓練の実施 ●このはな防災塾運営 ●少年防災マスター研修 ●避難誘導標識の設置	8	597,000
福祉・健康部会	このはな春祭り事業	中止		
	福祉まちづくり事業	●3世代鑑賞できる映写会 ●認知症見守り声掛け模擬訓練 ●いきいき健康セミナー ●ノルディックウォーキング	8	313,000
産業活性化部会	環境整備事業	●里山環境整備事業 ●知福川への鮎の稚魚の放流	9	255,200
	地域活性化事業	●農産物加工体験(トマト加工、フラワーアレンジメント) ●地域活性化プロジェクト(えれこっチャド鏡洲、ウッドアート体験) ●加江田溪谷ウォーキング	10	212,000
文化部会	伝統文化継承事業	●案内板の設置 ●標柱・案内板の維持管理 ●「昔の遊び」の指導、場の提供、体験	13	225,500
	伝統芸能伝承事業	●「木花相撲踊り」の伝承 ●「下原雨太鼓」の伝承	7	150,000
	木花地区 ガイドマップツアー事業	●「まち歩きガイド」の活動促進 ●ガイドマップツアー実施 ●他部会との合同ツアー実施	3	90,000
企画・広報部会	広報事業	●広報誌の発行 ●メルマガの立ち上げ ●掲示板利用の告知	8	444,000
	木花地区まちづくり体育祭事業	●体育祭開催(9月or10月)	13	988,400
事務局	地域まちづくり支援事業	●各部会の円滑な運営の為の支援 ●部会で発生する費用の予実算管理 ●青色ランプ防犯パトロール隊支援 ●部会活動の写真・資料整理	5	900,829
合計				4,175,929

安全推進部会

木花地区の地域避難訓練の実施に向けて

5月に地域センター、自治会連合会、社協、地域協議会、と“まち推”で委員会を立ち上げました。
12月には地域避難訓練を行う予定です。皆さまのご参加、お願いします。
又、今年度は避難所の不足資機材の購入を計画しています。

●学園木花台小学校 避難訓練の視察……………終了後問題点を洗いだし、改善に期待します！



地震発生！急いで各自机の下に！

整列しグラウンドへ

集合！

点呼確認！



子供達と アウトドア研修を!!

施設が使用禁止になり
中止…
また企画しますので
是非参加してくださいね！
お待ちして
います！



県総合運動公園の
津波避難高台が完
成したら見学会を
計画しています。

福祉・健康部会

福祉・健康部会では、子供を安心して育てられるまち、三世代にわたって住めるまち、
人材(財)がいきるまち、女子力を活かし輝くまちを目標に活動しています。

●活動としては・・・

共に支え合い穏やかで安全に
生活できる環境づくり

健康に対する
予防・援助の知識を深める

地域全体で認知症に
やさしいまちづくり

を目指し活動します。住民の皆様の部会へのご参加をお待ちしています!!!



秋には必ず
実施致します！

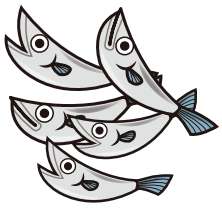
ノルディックウォーキング

健康促進活動として、トロピカルブリッジ
を渡って対岸までノルディックウォー
キング練習会を計画しました。
5月15日大雨、7月17日大雨のため順
延中です。

産業活性化部会

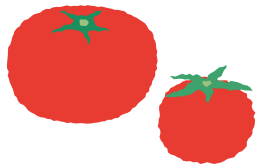
鮎の稚魚放流活動(5月30日)

毎年実施している、環境整備事業ですがコロナ禍の影響を受け加江田保育園の
園児・父兄の参加を見送りました。当日天気恵まれ半そで、短パンで参加でき
気持ちの良い時間を過ごせました。いつの日か放流した鮎を食してみたいです。



トマト加工体験教室(7月7日)

多数のご参加、ありがとうございました。簡単なようで大変な作業…。
まずは、冷凍トマトの皮むきは手がかじかむことの我慢。トマトのカットも数は
多すぎ大変の一言。大型機械を使用しての煮込み作業も筋肉運動の連続。
袋詰めは暑さ我慢。終われば多すぎる加工品とおまけの蒸しパン。大喜び!!



好隣梅の下草刈り整備(8月29日)

例年2月に『好隣梅祭り』を開催している宮崎自然休養村の好隣梅広場周辺
の整備を我々総勢15名で行いました。次回こそ開催できますように…

＼ 秘密の情報 ＼

頂上に設置
“ツリークライム”を
楽しめるかも??



【好隣梅広場環境整備】
好隣梅広場の環境整備
好隣梅広場の環境整備
好隣梅広場の環境整備

文化部会

文化部会で木花の“宝”発掘をしませんか？
部会員募集中!!

木花地区に伝わる伝統文化の継承や伝統芸能の伝承、さらに神話の世界からの長い歴史を有するこの木花の地に埋もれている宝の発掘に力を入れています。

その一環として2013年に「飢肥街道・鵜戸往還ルートマップ」の大判地図や2018年の秋に木花地区の皆様全戸にお配りしたA4版の“木花「まち歩きガイド」”という小冊子も発行しました。

ここ木花には、すでに在るのに世に知られていない“宝”がまだまだあります!

みなさん、そういったお宝探しの活動を文化部会で一緒にやりませんか!

ガイドマップ模擬ツアー体験会(6月23日)

加江田から熊野地区に点在する名所・遺跡をA班が担当し、部会員を前にガイドを実践しました。



木花相撲踊りの芸能伝承活動(木花小保存会発足式、学園木花台小練習会)

教える方も、教えられる方も真剣そのもの。徐々に形になり運動会での発表会が楽しみ・・・

今年は何人に披露できるかな???



学園木花台小練習会時の様子

下原雨太鼓の伝承活動
(4月3日、6月26日、7月24日)

法被が出来た事と練習会が月次活動として定着した事はうれしい限り。

発表会はいつの日か?



表紙の皆さん

- サーフィン全日本級別選手権出場の平田咲帆さん
- 棒高跳び4.37m九州中学新記録の結城咲翔さん
- ビーチバレー国体代表の釘元拓貴さん
- バレーボール九州大会出場の木花中男子バレー部
- セーリング国体代表の吉野恒大さん
- 世界ジュニア水上スキー選手権出場の長友悠さん
- フェンシングインターハイ出場の清水蒼太さん

宮崎自然休養林サブネームと
トレードマークを作りました

【サブネーム】加江田溪谷、双石・徳蘇山系

応募いただいた作品



マークは鏡洲小全生徒に募集をかけ、応募していただいた作品の中から選挙で決定しました。採用になった作品はバックに双石山と徳蘇山系、前面にキバナノホトギスを描き地域のイメージが上手に表現されています。たくさんの良い作品をありがとうございました!!



採用になった作品

防犯パトロールのチョッキ寄贈



小学生の登下校時の見守り活動に、青パト隊の防犯パトロールのチョッキを鏡洲小学校に、10着寄贈しました。送迎時に父兄の皆様が着用し防犯抑制に発揮する事に期待します。

地域の名所・旧跡の保全活動で
丸野神社の支柱の老朽劣化の改修

きれいに
なりました!



地元自治会に積極的に維持管理をお願いし、綺麗な木花の環境作りに貢献しました。

令和3年度 春の交通安全運動



宮崎南地区交通安全協会(内海・青島・木花支部)は4月9日にAコープ交差点付近で「春の交通安全運動」の一環で「横断歩道は歩行者優先」を訴えました。

令和3年度 宮崎大学地域資源創成学部

地域理解実習(木花地域)実施要領

- ・ 実 習 日：令和3年6月18日（金）
- ・ 集合時間：8時30分、大学出発時間：8時40分、 帰学・解散時間：17時00分（予定）

時間	内容（実習内容は当日変更することもありえる）
08：50～09：20	実習プログラム① 木花地区視察 ・ 木花公園視察 ・ 説明「木花地域の歴史・地勢・住民・地域活動」 高橋武嗣（木花区自治会長、木花公園愛護会会長、権現山愛護会会長、木花神社運営委員会会長） ・ 質疑応答（各グループから必ず1題を質問）
09：30～10：30	実習プログラム② 木花神社視察 ・ 木花神社、周辺施設視察 ・ 説明「木花地域の地域資源と地域活性化」 田代孝尚（熊野神社権禰宜）、吉野恒男（木の花サポーターズネット代表） ・ 質疑応答（各グループから必ず1題を質問）
10：45～11：20	実習プログラム③ 外所地震供養碑視察 ・ 外所地震供養碑、宮崎県総合運動公園等視察 ・ 説明「外所地震の被害と教訓」 奥正幸（木花地域まちづくり推進委員会委員長）他 ・ 質疑応答（各グループから必ず1題を質問）
11：30～12：30	昼食 ・ 施設利用者の利用時間帯とずらし、早い時間で食事をしてもらいます。 ※ 昼食終了後、配膳・会場の撤営作業 場所：宮崎市自然休養村センター
12：30～13：30	実習プログラム④ 宮崎市自然休養村センター視察 ・ 宮崎市自然休養村センター館内・館外視察 ・ 講話「指定管理者制度と公共施設を活用した地域活性化」 黒木幹夫（宮崎市自然休養村センター支配人） ・ 質疑応答（各グループから必ず1題を質問） 場所：宮崎市自然休養村センター
14：00～16：30	実習プログラム⑤ 木花地域まちづくり推進委員会、宮崎市木花地域センター ・ ご挨拶 黒木 祐一（宮崎市木花地域センター長） ・ 宮崎市木花地域センター視察 ・ 講話「地域の将来を考えた“住民主導のまちづくり”」 奥正幸（木花地域まちづくり推進委員会委員長）他 ・ 講話「誰もが参加・活用できる木花地域の情報化」 河野克武（木花地域センター主任主事） ・ 講話「木花地域センターとセンター職員が担う行政の役割」 木花地域センター職員 ・ 質疑応答（各グループから必ず2題を質問） ※ 会場：木花公民館2階 ※ 終了後、会場の撤営作業 場所：木花公民館
17：00	実習終了

木花地区の地域理解実習に全面協力!!

木花公園、法満寺を訪れて

『木花地域の歴史・地勢・住民・地域活動』に関する説明を木花区自治会長の高橋さんが行っている様子。



木花神社と 周辺施設を訪れて

『木花地域の地域資源と地域活性化』に関する説明を木の花サポーターズネット代表の吉野さんと熊野神社権禰宜の田代さんが行っている様子。



外所地震供養碑、津波避難高台等を訪れて

外所地震供養碑と県総合運動公園の津波避難高台、島山地区複合型津波避難施設を視察し『外所地震の被害と教訓』に関する説明を木花地域まちづくり推進委員会の奥委員長が行っている様子。



木花公民館を訪れて

宮崎市木花地域センター長の黒木さんの挨拶の後『地域の将来を考えた“住民主導のまちづくり”』『誰もが参加・活用できる木花地域の情報化』『木花地域センターとセンター職員が担う行政の役割』の講話を聴講している様子。

5グループによる発表会(7月16日)

地域理解実習を通して5グループが発表し『木花地域の未来像を描き、防災活動・地域行事への積極的参加を実現し、情報化社会への転換』等の提言を行って頂いた。その後、ラウンドテーブルを实践。学生達の地域資源創成への旺盛な探求心に感服。



地域協議会だより

第45号

令和3年10月発行

令和3年度 第1回木花地域協議会(令和3年6月10日開催)

- 【説明事項】●宮崎市地域コミュニティ活動交付金運用マニュアルの改正について
●宮崎市地域コミュニティ活動交付金事業評価報告書(概要)について<地域コミュニティ課>
- 【協議事項】●第1号議案:地域魅力発信プランの実現率に係わる評価について
●第2号議案:意見交換会について
※全ての議案について承認されました。
- 【報告事項】●地域のお宝発展・発掘・発信事業(令和2年度活動報告・令和3年度事業計画)について
●令和3年度の各専門委員会の活動について
●宮崎市地域コミュニティ活動交付金事業に対する意見書について

令和3年度 第2回木花地域協議会(令和3年8月19日開催)

新型コロナウイルス感染急増圏域に指定されたことに伴い中止となりました。

専門委員会の活動報告

<地域魅力発信プランの発展的改訂検討専門委員会>

- 第1回専門委員会(令和3年4月19日実施)⇒7つのテーマの整理等
- 第2回専門委員会(令和3年5月10日実施)⇒テーマ毎の修正検討等
- 第3回専門委員会(令和3年6月14日実施)⇒レイアウトやスケジュールの検討等

<木花地区拠点づくり専門委員会>

- 第1回専門委員会(令和3年4月20日実施)⇒前年度の活動再点検等
- 第2回専門委員会(令和3年6月1日実施)⇒意見交換会の内容検討等
- 第3回専門委員会(令和3年8月5日実施)⇒意見交換会のふりかえり及び意見書の検討等



木花地域協議会と各種団体との「意見交換会」を行いました。

木花公民館は建設から45年が経過し、宮崎市公立公民館等整備及び長寿命化計画(平成30年度から令和9年度までの10年間)においても総合劣化度が高く、バリアフリー対策等の機能改善が必要な項目の全てに該当することから、計画期間内の整備に取り組むこととされております。

地域協議会においても建替えについての議論を重ねており、令和3年7月8日には「木花公民館の建替えについて」をテーマに地域協議会と各種団体との意見交換会を開催しました。

意見交換会は、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、人数を制限した中での開催となりましたが、32名の方に参加いただき、市から建替えスケジュールや再整備に当たっての3つの視点(地域活動の中心施設となること、災害対策の視点をもつこと、財政的な視点をもつこと)の説明を受けた上で意見交換を行い、参加者から貴重なご意見をいただきました。

意見交換会での主な意見

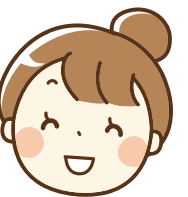


震災対応を考えると安全な高台に移転し、新たな木花地域の方々の交流の拠点にするという考え方も必要なのでは？



現在地は木花の中心にあると思うので、現地建替えが良い。また、現在地周辺には高齢者が多いため、高齢者が避難し命を守ることができる施設を現地に作ってほしい。

市からの説明(地域活動の中心拠点施設、災害対応施設、財政上は基本的に市有地の活用という3つの視点で整備)を聞けば、現地でいいが80年対応の災害に強い施設を作りたい。それが無理なら地元としては「高台にしっかりした施設を」と言うしかない。



公民館は現地建替えで構わないけど、地域センターは行政施設であるため、浸水想定区域でない高台に移転させたほうが良いと思う。



その他にも、たくさんのご意見ありがとうございました！

当日の様子



●問合せ先:木花地域センター ☎0985-58-1111 【メールアドレス】07kibana@city.miyazaki.miyazaki.jp

木花地域センター広報

木花防災 令和3年度版 災害への備え

宮崎市では、市民の皆様が避難所で安心して過ごせるよう、避難所内の消毒の徹底や各世帯の間隔を広く設けるなど感染症対策を考慮した避難所運営を行います。
皆様もあらゆる災害が発生したときに備えるとともに、本市の避難所運営にご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

日頃から災害に備えましょう

避難所を確認



- 木花管内の複数の避難所を事前に確認しておきましょう。また、家族内でも共有しておきましょう。
- 自宅を含め、安全な親戚や友人宅等への避難も検討しましょう。

マスクや体温計の準備



- 避難する時は、マスクや体温計など、感染症予防に必要なものも持参しましょう。
- 食糧や水、うちわや毛布など、避難生活に必要なものも事前にご準備ください。

避難所開設・混雑情報確認 (VACANシステム)



- 避難所の開設・混雑状況（ペットも含む）はスマートフォンで確認できます。スマートフォンのカメラを起動し、上のQRコードを読み込みご確認ください。

避難までの流れ

「避難指示」で必ず避難
安全な場所（親戚・知人宅、ホテル等）や指定避難所に避難
自宅が安全な場合は、自宅で「難」を「避」けましょう

高齢者等避難

避難に時間のかかる高齢者や障がいのある方などは、危険な場所から避難しましょう。

避難指示

災害の恐れが高い状況です。危険な場所から全員避難しましょう。
※令和3年5月20日から「避難勧告」は廃止され、「避難指示」に一本化されました。

緊急安全確保

すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。
※この発令は必ず発令される情報ではありません。この発令を待たずに避難！

全ての避難所が常に開設されているわけではありません。その時の状況に応じて開設します。
『避難が必要な地域』と『開設する避難所』は、テレビやラジオ、市ホームページやVACANシステムなどでお知らせします。避難する際は、必ず確認した上で避難してください。

※緊急情報の発令前に自主的に避難する場合は、『木花公民館』を避難所として開設します。

宮崎市の指定避難所の運営方法

受付で体調確認



- 避難所の受付で、発熱や咳等の症状の有無について確認させていただきます。
- 症状がある方は、別のお部屋等に案内させていただきます。

マスクと消毒の徹底



- 避難されてきた方にはマスクの着用と手指消毒をお願いします。
- 定期的な換気、トイレやドアノブなどの共用部分の消毒を行います。

各世帯のスペース拡張



- 感染症対策のため、避難所での1世帯あたりのスペースを広く設けます。
- 車中での避難も可能です。

ペットはケージで避難



- 高齢者等避難情報が発令されたら宮崎大学体育館をペット受入可の避難所として開設します。ペットは避難者と別室で受け入れます。
- 避難所ではケージに入ったペットのみ受け入れます。

地域で子どもたちを見守りましょう

個人でもグループでも構いません。ご協力をお願いします！



現在、登下校時の見守り活動を木花地区の交通安全協会会員、民生委員児童委員及び一般有志の方々と実施しています。
見守りでは、逆に子どもたちから元気もらっています。
関心のある方は、ぜひとも木花地区社協にご連絡ください。

愛のご寄付をお願いします

皆様の心温まる善意、香典返しは木花地区社会福祉協議会の福祉活動事業に活用させていただきます。



ありがとうございました

ご寄付者名	地区	故人芳名
盛田 真理子 様	学園木花台南2	盛田 恭弘 様
小城 三男 様	学園木花台桜2	小城 昭男 様
松田 澄子 様	木崎下	松田 敏夫 様
横山 徹夫 様	下原	登尾 幸代 様
矢野 和弘 様	学園木花台桜1	矢野 英美代 様
三雲 トミ子 様	学園木花台南3	三雲 祥民 様
森山 正子 様	木崎上	森山 光 様
中山 光明 様	宮ヶ田瀬	中山 セツ子 様

故人のご冥福をお祈りいたします。

令和3年度事業予定(10月～3月)

月日	事業名
10月上旬	ノルディックウォーキング
10月下旬	ふれあいグラウンドゴルフ大会
11月上旬	福祉協力員意見交換会
11月中旬	障がい福祉研修とふうせんバレー
11月27日	季節の味覚のお届け
12月上旬	子育て支援事業 (みんなで育てよう木花っ子)
12月中旬	男性のための料理教室
2月上旬	失語症に関する講座
3月上旬	ノルディックウォーキング

6月10日 いきいき健幸体操教室



健幸体操教室に参加されたのをきっかけに、「地区でも取り入れたい」との声がありました。

洪水ハザードマップが新しくなりました



市役所本庁
1階ロビー、
市民プラザロビー、
各地域センターで
入手できます。

警戒 レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
~~~~~＜警戒レベル4までに必ず避難！＞~~~~~			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化 のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

▲新しい警戒レベル  
レベル4(避難指示)で必ず避難しましょう。

8月24日 自治会長・民生委員児童委員・福祉協力員等  
合同防災研修会⇒コロナ禍の為開催延期

★酒井 晋一郎(UMKに出演中)気象予報士、防災士を招いて、清武・加江田川周辺の洪水ハザード、土砂災害ハザード等について～マイタイムラインを作ってみよう～

木花地区の傾聴ボランティア  
「ロバの耳の会」

地元の高齢者施設や地域の方からの依頼を受け「お相手のお話を聴く」という訪問活動をしています。コロナ禍で直接お会いすることができなくなったので、7月～9月までの期間限定で電話での傾聴活動を行ってみました。コロナが終息して再び皆様のお話をひたすら聴く日の来ることを願っています。



## 令和3年度総会(書面表決)

新型コロナウイルス感染症が終息しないことから、2年連続での書面表決となりました。承認された事業計画に基づき、感染状況が落ち着いた隙間をうまく活用しながら活動を進めていきます。

## 重点目標

- ① 地域の関係機関との連携強化
- ② 各専門部会の活動の活性化
- ③ 小単位の地域福祉活動の推進
- ④ 自然災害と新型コロナウイルス感染症との複合災害への対策推進
- ⑤ 地域住民の福祉活動への参加推進



## 役員の改選がありました(任期2年)

副会長  
渡邊 美千代(再任)

民生委員・児童委員の役員と同時に木花地区社会福祉協議会の役員もさせてもらっています。コロナ禍ですが乗り切って行きましょう。

副会長  
古賀 三郎(新任)

「明るく あたたかい福祉のまちをめざす“きばな”」の社協標語が好きです。この度、自治会連合会の縁で「福祉まちづくり」に加われて光栄です。

会長 大神 博(再任)

人生にあると言われる「上り坂」「下り坂」そして三つ目の「まさか」が現実となり、2年目突入のコロナ禍で世界中の人々が苦難に直面しています。今こそ、郷土の偉人岩切章太郎翁の言葉「心配するな工夫せよ」を胸に「明るく あたたかい福祉のまちをめざす“きばな”」の実現に努力していきます。

副会長  
小林 正人(再任)

鏡洲在住8年、山間から昇る太陽の様子に感動しています。自治会連合会から派遣された者として、今以上に地域に入り込む活動を推進したいと思っています。

副会長  
吉村 敏博(再任)

民生委員児童委員協議会の役員もしています。個人によって異なる福祉課題の中から、木花地区全体で共通するものを見つけに行きたいと思っています。

